



# 徳島県立城南高等学校 進路通信 9月号

通算第157号

発行は 4月・5月・9月・10月・12月・1月・3月

日	曜	共テまでの日数	行事予定(主に進学関係)
1	月	138	
2	火	137	
3	水	136	
4	木	135	
5	金	134	前日祭
6	土	133	文化祭
7	日	132	体育祭・FS
8	月	131	代休
9	火	130	代休
10	水	129	
11	木	128	③進路HR活動(出願関係) ②進路講演会(7限)ZOOM使用
12	金	127	放課後共テ模試「情報」
13	土	126	③ベネッセ駿台共通テスト模試
14	日	125	
15	月	124	敬老の日
16	火	123	③共通テスト出願登録説明会(放課後)
17	水	122	③放課後補習再開
18	木	121	①進路講演会(7限)ZOOM使用
19	金	120	
20	土	119	③駿台ハイレベル模試(希望者)③自習室開放日
21	日	118	③登録校内締切日
22	月	117	③補習休止日
23	火	116	秋分の日
24	水	115	
25	木	114	
26	金	113	
27	土	112	③自習室開放日
28	日	111	
29	月	110	
30	火	109	中間考査時間割発表

## 大学入学共通テストの出願登録が始まる！

登録入力・検定料支払 校内締切 令和7年 9月21日(日)

9月16日(火)放課後に「出願登録説明会」(～17:00)を行います。登録入力用のスマートフォンおよびマニュアル閲覧用のタブレットが必要です。事前にClassiに送付したマニュアル等を閲覧しながら入力を行います。

共通テスト実施 令和8年 1月17日(土)・18日(日)

## 「総合型選抜」や「学校推薦型選抜」の受験予定者は出願準備を始めていこう！

まずは「学生募集要項」において、アドミッションポリシーによりどのような学生を求めているかの確認をしてください。また主に学校推薦型において、国公立大学や一部の私立大学・専門学校は校内での選考が必要です。掲示の選考日程をよく見て、各期日までに担任の先生に必要書類を提出してください。

特に総合型選抜を考えている1・2年生も、今すぐ準備に取りかかりましょう。興味のある分野の地域活動などに参加し、「なぜそうなのか、改善するにはどうすればいいか」と考えた姿勢が評価されます。社会とつながる中で自分の興味を深めていきましょう。

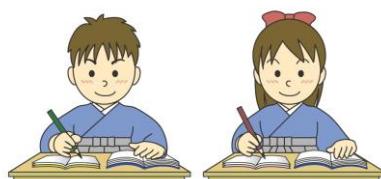
## 3年生は夏休み後から本当の勝負が始まる！

あれだけ夏休みに勉強したのになぜ成績が伸びないのかと悩む人は、次の作業はアウトプットの練習です。おそらく夏休み中に多くのことがインプットされています。ただそれを上手にアウトプットするには訓練が必要です。模試を利用して、例えば問題を解く順番を変える、時間を気にせず落ち着いた気持ちで解く、など工夫して自分にベストな方法を発見してください。それさえできたら今後の勉強方法も自然と定まり、成績は指数関数的に伸びていきます。

## 2年生は11月から模試が「5教科」になる！

1・2年生は7月実施の「進研模試」の結果が返却されました。1学期までの学習状況を確認する模試でしたが、結果について十分に検証し、解けなかった問題にはもう一度挑戦してください。Classi学習トレーニング機能による復習もできます。

2年生は、11月の進研模試から「理科」と「地歴公民」が加わり、5教科となります。「受験生としてのスタート」です。早くから準備に取りかかりましょう。(以上 廣田)



### 各学年の先生方より

1年生	酷暑の夏を乗り越え、いよいよ2学期が始まりましたね。夏休み中の三者面談やオープンキャンパスを通して、将来の「やりたいこと」や「なりたい自分」が少しずつ見えてきたのではないでしょうか？そんな皆さん、きっと学習への意欲も高まっていることだと思います。2学期は、城南祭や部活動など、学校生活がさらに本格的になりますね。学校行事も思いっきり楽しみ、勉強も部活動も本気でやり抜いてください。そうした日々の努力の積み重ねこそが、皆さん「なりたい自分」へと近づくための確かな第一歩となります。少しずつ、毎日、確実に！それが一番の近道です。応援しています！(平尾)
2年生	長い夏休みが終わりました。皆さんはどのように過ごしましたか？実りあるものになった人もそうでなかった人も、どのように過ごしたとしても時間は平等です。そして、一刻と過ぎ去っていきます。どのような状況下であれ、価値あるものにするのは自分自身です。すべての事をプラスにとらえることは難しいでしょう。それでも、よりよく物事をとらえ、よりよく生きようともがき、努力すれば、結果は必ずついてきます。城南高校でのあと1年半、全力で生きてください。皆さんには可能性しかありません。ガンバレ城南生！(片山)
3年生	高3の秋、まずは城南祭だ。全部吐き出して気持ちを軽くしよう。それからちょっと立ち止まって、今までの、これから、そして今の自分について考えよう。手応え十分の者もいれば、あまり前へ進めなかった者もいるだろう。ちょっと疲れたり、思うように結果が出なくて焦っていたり、……。ただし諦めだけは厳禁だ。城南生はここからだ。やって来たことが実を結ぶ。実を結ぶ兆しが現れる。模試のレベルによく追いつく。受験勉強のペースがつかめて、わからなかったことがどんどんわかるようになり、毎日が充実してくる。城南生は毎年そう。君たちもこの秋からそうなるはずだから。(田上)